

## 令和6年度における砂川市小中一貫教育推進委員会の 委員及び各ワーキンググループの構成員について

2月5日開催の第5回砂川市小中一貫教育推進委員会（以下「推進委員会」）では、令和6年度においても推進委員会を設置するとともに、現在の4つの特別部会を5つのワーキンググループ（以下「WG」）に再編することにしました。

推進委員会の委員及び各WGの構成員等は次のとおりですが、早めに体制を整えて具体的な取組を進めるためにも、4月初めには各小・中学校に構成員の推薦等を依頼しますので、人選等の準備をお願いします。なお、推進委員会の会長と副会長、WGのアドバイザーとグループ長の選出は、事務局より調整させていただきます。

組織名	活動内容	職名	人数	対象・選出数
砂川市 小中一貫 教育推進 委員会	小中一貫教育に関すること全般について 研究・協議を行う。	会長	[1]	委員の互選
		副会長	[1]	委員の互選
		委員	13	各小・中学校の校長
				各小・中学校の教頭 砂川高校の校長
学校経営 WG	義務教育学校の土台となる学校経営方針 及び校務分掌、特別委員会などの組織や人的 配置、学校行事の在り方の方向性などに ついて研究・協議・作成する。	グループ長	[1]	校長の中から1人
		構成員	6	各小・中学校の校長
教育課程 WG	9年間を貫く視点から、各教科・領域の 年間指導計画や道徳科の別様、全体計画、 年間行事予定表、日課や特別教室割当など について協議・作成する。 令和7年度からの小中一貫教育本格実施 に向けての各種取組を検討する。	アドバイザー	2	校長の中から2人
		グループ長	2	教頭の中から2人
		構成員	6	各小・中学校の教員から 1人ずつ（▽教務主任）
研究推進 WG	令和8年度からの校内研究について、研 究主題や主題設定の理由、研究内容や研究 推進計画等の枠組み、各教科の指導系統表 などについて協議・作成する。	アドバイザー	1	校長の中から1人
		グループ長	1	教頭の中から1人
		構成員	6	各小・中学校の教員から 1人ずつ（▽研究部長）
指導活動 WG	9年間の児童生徒の発達段階を考慮した 校則等の「きまり」や、児童会生徒会の組織 や活動内容・活動計画、学校行事や異学年 交流の詳細などについて協議・作成する。	アドバイザー	1	校長の中から1人
		グループ長	1	教頭の中から1人
		構成員	12	各小・中学校の教員から 2人ずつ（▽生徒指導主 事・児童会生徒会担当者）
学校連携 WG	これまで「小学校連携事業部会」と「小中 連携事業部会」が取り組んできた事業を引 き継ぎ、内容の充実・深化に努めながら、中 1ギャップ解消を目指す取組を推進する。	アドバイザー	1	校長の中から1人
		グループ長	2	教頭の中から2人
		構成員	12	各小・中学校の教員から 2人ずつ

- ・ [ ] 内は、委員または構成員の内数。
- ・ ▽は、選出されることが望ましい方。